

1 ・ 2006年1月15日版→2006年1月25日版 (diffraction060125.pdf) の修正箇所
2

3 1) 32頁：図5.3は、各種特性X線とエネルギー準位との関係を示す。
4

5 2) 35頁の式(5.1)の括弧内の分子： $1+(\cos^2 \theta)^2$
6

7 ・ 2006年1月7日版→2006年1月15日版 (diffraction060115.pdf) の修正箇所
8

9 1) 31頁最下行：軌道量子数 l (エル) の変化が Δl (エル) $= \pm 1$ (イチ) を満足
10 する・・・
11

12 2) 35頁、1.構造因子中の式： $-2\pi i$
13

14 ・ 初版→2006年1月7日版 (diffraction060107.pdf) の修正箇所
15

16 1) 図2.3, 3.1, 3.2
17

2) 式(4.3),(4.4),(4.5)

以上